

『フードドライブ お客様から善意の食品寄贈』

イトーヨーカドー東大和店

2020/10/16



CSRアクション

まだ食べられるのに捨てられる「食品ロス」が問題化しています。東京、神奈川県内のイトーヨーカドー18店舗で、この食品ロス削減の取組として、各家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめてフードバンク団体や地域の福祉施設・団体などに寄贈する「フードドライブ活動」を、身近な場所で実施できる環境づくりを進めており、東大和店でも、食品レジ前にBOXを配置し、沢山のお客様からご協力して頂いております。

9月26日（土）には、お客様からお米30kgを6つ、合計180kgのお米をわざわざお車でお持ちいただくということがありました。毎週、沢山のお客様から食品をご提供いただき、お店の従業員全員で、いつも感謝の気持ちで寄贈を実施しております。フードドライブの身近な回収拠点の提供ができることは、店舗で身近にできる社会貢献になりますので、今後も、積極的に参加していきたいと思っております。



イトーヨーカドー東大和店
食品統括マネジャー
大森 信吾

皆さんの温かいご協力に感謝いたします。



集まったものはフードバンクかながわ様から支援を必要としている方に届けて頂きます。



関連情報

「サステナブルな暮らし」内・・・chapter 3 #3部分

https://www.itoyokado.co.jp/special/env2020_06/index.html?top4banner